様式第１号（第４条関係）

**記載例**

（表）

新型コロナウイルス感染症対策休業等支援金交付申請書兼請求書

令和４年4月15日

　伊方町長　　高門　清彦　様

１　申請者

|  |  |
| --- | --- |
| 住所（所在地） | 〒796-0301  西宇和郡伊方町湊浦1234番地 |
| 氏　　　　名 | （法人にあっては名称・代表者の役職・氏名）  有限会社伊方商事　代表取締役　　伊方　太郎 |
| 連　 絡 　先 | （常時連絡の取れる電話番号）  0894-38-1111 |

伊方町新型コロナウイルス感染症対策休業等支援金交付要綱第４条の規定に基づき、裏面の内容について誓約のうえ、関係書類を添えて支援金の交付を申請し、請求します。

２　申請内容

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者の属性 | □ 個人　　☑ 法人  業種：　飲食業 |
| 申請区分 | ☑ 感染者等の発生によるもの（□ 休業　☑ 事業縮小）  □ 町長の要請によるもの（□ 休業　□ 事業縮小）  ※事業縮小による場合は、裏面に内容を詳細に記載してください。 |
| 休業等の期間 | 令和4年4月１日 ～ 令和４年4月10日（10日間） |
| 申請（請求）額 | 250，０００　 円 |
| 休業等の日数 × 25,000円（上限500,000円） |

３　振込先

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 | 伊方 | | | 銀行・金庫・信組・信連・農協・漁協・信漁連 | | | | | |
| 支　店　名 | 伊方 | | | 本店・支店・本所・支所・出張所 | | | | | |
| 店　番　号 | 0123 | | | 預金種別 | | 普通・当座 | | | |
| 口座番号 | 1 | 2 | 3 | | 4 | | 5 | 6 | 7 |
| （フリガナ） | イカタ　タロウ | | | | | | | | |
| 口座名義人 | 伊方　太郎 | | | | | | | | |

※　口座番号が６桁以下の場合、始めに「０」を記入してください。

※　必ず申請者名義の口座を指定してください。（申請者が法人の場合は当該法人、個人事業者の場合は当該個人の口座に限ります。）

（裏）

１　添付書類

(１)　休業等開始以前の事業実態が確認できる書類の写し

（直近の確定申告書又は住民税申告書の写し）

(２)　感染者若しくは濃厚接触者の発生を確認できる書類の写し

(３)　本人確認書類の写し（申請者）

（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等の写し）

(４)　振込口座が確認できる書類の写し

（金融機関名、支店名（店番）、口座番号、口座名義人が記載された

通帳の写し）

２　事業縮小の内容（表面「申請区分」が事業縮小に該当する場合）

〇営業時間の短縮（１日当たり２時間の時短実施、営業日は変更なし）

　　月曜日から金曜日　　９時００分～１７時００分　→　９時００分～１５時００分

３　誓約内容

　(１)　本要綱の内容を理解しており、これに反することなく、申請書及び添付書類の内容に偽りはありません。

(２)　支援金の交付後に申請内容に虚偽等が判明した場合は、支援金の返還に

応じます。

(３)　伊方町から申請内容の審査等のための依頼があった場合は、速やかにこれに応じます。

(４)　支援金の交付を受けた後も事業を継続する意思があります。

　(５)　町税等の滞納の有無について、町が確認等を行うことに同意します。